

昔は、身近にあった自然の材料から

多くの道具が作られていました

みんなの自宅で、日常的によく使っている道具を思い浮かべてみてください。5点でも10点でもかまいません。それらは、何の材料からできていますか。プラスチックですか、鉄などの金属ですか……。

同じ質問を、江戸時代、明治時代、大正時代、昭和の初めごろの子どもにしたら、どうでしょう。

プラスチックや金属の材料がたくさん使われている今の時代とちがい、昔は身近にあった自然の材料から多くの道具が作られていたので、かなりちがう答えが返ってくるのではないかでしょうか。

本シリーズは、昭和の初めごろまで、とくに多く使われてきた「竹」「わら」「木」「和紙」に着目して、これらから作られた昔の道具をたくさん紹介します。

これらの材料には、「植物」という共通点があります。竹と木は、説明するまでもなく植物。わらは、稻から糀をとった部分なので、植物の一部。和紙は、低木の皮にある纖維を主原料としているので、植物から生み出されています。

のことから、各巻とも、材料のおおもとである植物のすがたや特徴から紹介をはじめます。そこから、昔の人がそれぞれの材料の特長を生かし、作り出してきた道具のページへ移ります。昔の製作のようすや、昔の人々が使っているところも一目してわかつてもらえるように、道具が描かれた昔の絵もできるだけ多く掲載するようにしました。

また、昔の道具は、「昔」といいながら、今も使われていたり、作られたりしているものがたくさんあります。本シリーズでは、昔から伝わる技法を用いて道具を製作している今の職人さんの仕事ぶりも紹介します。時代をこえて道具作りにはげむ今の職人たちの見事な手わざにも、注目していただけるとうれしいです。

深光富士男

竹林	4
竹の種類	6
竹の特徴	8
台所・食事の道具 (ざる・かご以外)	10
ざる ① いろいろなざる	12
ざる ② 米揚げざる	14
箕・ふるい	15
かご ① いろいろなかご	16
かご ② 運搬・収穫用	18
天秤棒用の竹かご・人が乗っていた竹かご	20
文房具・掃除道具など	21
竹林から竹材まで	22
竹ひご作り (竹かご作り体験用)	24
竹かご作り体験 (菱四つ目かご)	26
編み方のいろいろ	29
軒先や庭の竹利用	30
和がさ・ちょうちん・うちわの骨	33
建材	34
竹たが	35
おひつの竹たが作り	36
魚介とり	38
養蚕	39
おもちゃ・遊具	40
鳥かご・虫かご	42
笛・スリザサラ	43
茶道具・花入れ	44
年中行事 (七夕かざり・酉の市の熊手)	45
さくいん	46



